

## 日本外科寶函第九卷

(昭和七年)

## 總目次

原 著

腎臟水腫ノ成立ニ關スル研究(第3回報告)

輸尿管狹窄ノ程度問題 ..... 盛 彌 壽 男 (1)

レントゲン線照射時間ト<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>破却トニ關スル實驗的研究(其ノ1)<sub>L</sub>チフス<sup>7</sup>菌沈澱反應ニ就テ ..... 石谷 九左衛門 (14)<sub>L</sub>アルチゴン<sup>7</sup>ノ含有スル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>即チ免疫阻止物質ノ立證(第4報)抗腸窒扶斯菌<sub>L</sub>トロピン<sup>7</sup>產生ノ阻害 ..... 阪 本 延 次 (20)

肋間神經切斷ノ呼吸性瓦斯交換ニ及ボス影響ニ就テノ實驗的

研究 ..... 小 山 田 豊 (31)

腎臟水腫ノ成立ニ關スル研究(第4報)

機能的排尿障碍ニ因ル腎臟水腫 ..... 盛 彌 壽 男 (105)

横隔膜神經擦除並ニ肋間神經切斷ノ呼吸性瓦斯交換ニ及ボス

影響ニ就テノ實驗的研究 ..... 小 山 田 豊 (115)

胸管及ビ左頸淋巴幹管結紮ノ爲メニ起ル淋巴道ノ變化並ニ胸

管損傷ノ處置ニ就テ ..... 野 瀬 善 三 (131)

<sub>L</sub>スピロヘータ・バルリダ<sup>7</sup>ノ產生スル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>ハ其ノ蛋

白體側ニ在リヤ或ハ類脂體側ニ在リヤ ..... 巽 馨 (143)

胃噴門部遊離移動術ニヨル該部ノ循環障碍ニ就テ ..... 荒 木 千 里 (153)

横隔膜<sub>L</sub>ヘルニヤ<sup>7</sup>(假性)ハ怖ルベキ乎 ..... 荒 木 千 里 (163)

食道切除後其上斷端ノ閉鎖縫合ハ癒合シ得ル乎 ..... 荒 木 千 里 (168)

食道胃吻合術ニ關スル實驗的研究(第1報)諸種縫合方法ノ比較 ..... 荒 木 千 里 (175)

食道胃吻合術ニ關スル實驗的研究(第2報)

吻合癒合ヲ確實ナラシムベキ2, 3ノ補助操作ニ就テ

特ニ吻合部大網膜被包法ニ就テ ..... 荒 木 千 里 (206)

傳研製赤痢<sub>L</sub>ワクチン<sup>7</sup>中ノ菌體ハ<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>ヲ含有スルカ ..... 林 文 (224)赤痢本型菌<sub>L</sub>アナワクチン<sup>7</sup>ノ免疫學的研究(第1報)溶菌素產生ニ於ケル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>現象 ..... 林 文 (246)

赤痢本型菌 <sub>L</sub> アナワクチン <sup>7</sup> ノ免疫學的研究(第2報)抗感染試験 (其ノ1).....	林 文	(262)
赤痢本型菌 <sub>L</sub> アナワクチン <sup>7</sup> ノ免疫學的研究(第3報)抗感染試験 (其ノ2).....	林 文	(270)
赤痢 <sub>L</sub> アナトキシ <sup>7</sup> (目黒)ノ含有スル <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> ノ立證(第1報) 試験管内喰菌作用ニ及ボス影響 .....	林 文	(278)
赤痢 <sub>L</sub> アナトキシ <sup>7</sup> (目黒)ノ含有スル <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> ノ立證(第2報) 抗腸管扶斯凝集產生ニ及ボス影響 .....	林 文	(285)
寒性膿瘍ト熱性膿瘍トノ生物學的區別ニ就テ .....	阪 本 延 次	(303)
腎臟水腫ノ成立ニ關スル研究(第5報) 腎臟水腫ノ形成ヲ促進スル要素 .....	盛 彌 壽 男	(377)
後肢血管壁ノ神經分布ニ就テ(第2回報告) 組織學的檢索 .....	田 内 尙 民	(389)
<sub>L</sub> バラチフス <sup>7</sup> A菌ノ含有スル <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> ガ抗黃色葡萄狀菌 喰菌現象ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究 .....	石 谷 九 左 衛 門	(409)
肋軟骨外科ノ解剖學的病理學的及ビ臨床學的研究 .....	宮 崎 松 記	(424)
腹膜異物吸收ニアタリ淋巴管ニ現ル、諸現象 特ニ淋巴管壁ノ異物通過性ニ就テ .....	手 島 五 洲	(585)
人ノ癩結節ハ <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> ヲ含有スルヤ .....	黃 文 陶	(610)
人ノ癩結節中ニ含有スル <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> ヲ完全ニ破却スル爲ニ 必要ナル好適煮沸時間ノ研究 .....	黃 文 陶	(619)
睪丸及ビ副睪丸内ニ於ケル淋巴管ノ微細分佈ニ就テ .....	内 藤 永 二	(685)
食道生理ニ關スル實驗的研究 .....	東 三 平	(701)
食道ノ血管分佈ニ就テ(第1報)家兔ノ食道ニ就テ.....	都 谷 枝 萬 次 郎	(729)
好適煮沸時間ト反應ノ位相トヲ顧慮シタル場合ニ於ケル人癩 結節 <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> 現象 .....	黃 文 陶	(745)
癩菌ニヨル <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> 現象 人ノ健康皮膚ト人癩結節トノ生物學上ノ差別 .....	黃 文 陶	(760)
人ノ癩結節中ニ含有セラレタル <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> ノ抗腸 <sub>L</sub> チフス <sup>7</sup> 菌 特殊免疫凝集素產生ニ及ボサル影響 .....	黃 文 陶	(780)
<sub>L</sub> オムナヂ <sup>7</sup> ノ自然喰菌作用ニ於ケル <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> 現象 .....	黃 文 陶	(805)
<sub>L</sub> オムナヂ <sup>7</sup> ノ <sub>L</sub> イムベチ <sup>7</sup> ヲ破却スルニ要スル好適煮沸時		

間ノ研究 .....	黄	文	陶	(819)
原 <sub>L</sub> オムナヂン <sup>7</sup> ト20分煮 <sub>L</sub> オムナヂン <sup>7</sup> トノ抗原能働力ノ差ハ 毒力ノ差ニ歸スベキカ .....	黄	文	陶	(829)
原 <sub>L</sub> オムナヂン <sup>7</sup> ノ含有スル免疫阻害物質( <sub>L</sub> イムペヂン <sup>7</sup> )ノ立證, 抗腸 <sub>L</sub> チフス <sup>7</sup> 菌特殊凝集素產生ノ阻害 .....	黄	文	陶	(846)
<sub>L</sub> オムナヂン <sup>7</sup> 中ノ菌體ノ意義 .....	黄	文	陶	(872)
淋巴管壁ノ異物通過ニ及ボス <u>レントゲン線</u> ノ影響 .....	手	島	五洲	(866)
胸管及ビ兩側頸淋巴幹管結紮ノ動物ニ及ボス影響 .....	内	藤	永二	(956)
食道外科ト迷走神經 第1編迷走神經損傷ノ呼吸ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究…東	東	三	平	(962)
食道ノ血管分佈ニ就テ(第2報)犬ノ食道ニ就テ .....	都	谷	枝萬次郎	(983)
開胸術後肋膜吸收作用ノ實驗的研究(第1回報告) .....	落	田	學	(998)
黄色葡萄狀球菌感染皮膚局所ニ發生シタル特殊性自働免疫ノ 立證 .....	八	田	捨二	(1015)
所謂食餌性骨病ニ就テ, 1白糖攝取ニヨル幼若家兔骨變化ニ 就テ .....	山	根	孝行	(1028)

---

臨 床

---

最近5ヶ年間ニ於ケル胃及十二指腸潰瘍ノ統計的觀察ニ就テ (下) .....	山	根	齊	(45)
無菌の開腹術後ニ於ケル腹腔内癒着ニ就テ .....	神	部	信雄	(63)
<u>バセドウ</u> 甲狀腺腫切除後ニ發見シタル糖尿ニ就テ .....	長	岡	浩	(309)
<u>テイーチエ氏病</u> ノ一例 .....	姬	井	淑	(312)
昭和6年滿洲事變ノ凍傷ニ就テ .....	鷹	津	冬一	(314)
植物性腸石ニ因ル腸閉塞症ノ1例 .....	岩	城	達	(629)
慢性経過ヲトレル非結核性膿瘍ニ於ケル蛋白溶解素 .....	裕	文	雄	(902)
特發性氣胸ニ就テ .....	勝	呂	進	(1052)
皮膚護謨腫(臨床講義) .....	鳥	潟	隆三	(69)
横隔膜下膿瘍(臨床講義) .....	磯	部	喜右衛門	(78)
膀胱乳嘴腫(臨床講義) .....	鳥	潟	隆三	(326)
大腿ノ深部慢性腫脹(臨床講義) .....	磯	部	喜右衛門	(331)

化膿性骨髓炎(臨床講義) .....	磯部 喜右衛門 (634)
腹部腫瘍及膽石症(臨床講義) .....	鳥 潟 隆 三 (640)
皮膚癌(臨床講義) .....	鳥 潟 隆 三 (906)
齒齦腫(臨床講義) .....	鳥 潟 隆 三 (1057)

雑誌抄讀會(11月)

1. 誤診サレタル癩 .....	(83)
2. 多發性膠様纖維腫 .....	(84)
3. 頭蓋骨折ヲ疑ハシメタル血腫ノ1例 .....	(84)
4. 膀胱乳嘴腫ノ1例 .....	(85)
5. 植皮1例 .....	(86)

京都外科集談會(12月例會)

1. 肺結核ニ肺臟剝離術「コクチゲン」注射及ビ人工氣胸法ヲ併用シテ好結果ヲ得タル1例 .....	(337)
2. 無結石膽石症 .....	(337)
3. 小腸重積症手術後ニ現レタル急性十二指腸擴張症 .....	(339)

京都外科集談會(1月例會)

1. 不定骨痛 .....	(341)
2. 空腸上位ノ腸閉塞症 .....	(342)
3. 空腸高位腸閉塞ノ1例 .....	(343)
4. 結核性腹膜炎ノ診斷 .....	(345)
5. 蟲様突起炎ニヨル腰部膿瘍 .....	(347)

京都外科集談會(2月例會)

1. 巨大ナル上腹部腫瘍 .....	(648)
2. 搏動ヲ示セル副腎腫ノ骨轉移 .....	(649)
3. 十二指腸球部畸形ノ1例 .....	(650)
4. 胃潰瘍穿孔ニヨル横隔膜下膿瘍ニ就テ .....	(651)
5. 陳舊ナル窘扼性膿胸ノ1例ニ就テ .....	(652)
6. 傳染セル鬱積膿瘍 .....	(653)

京都外科集談會(3月例會)

1. 食道外科 .....	(654)
---------------	-------

京都外科集談會(4月例會)

1. 熱性膿瘍ヲ思ハシメタル寒性膿瘍ノ1例 .....	(912)
-----------------------------	-------

2. 化膿セル創ハ凡テ開放性ニ處置スベキカ……………(912)
3. ハツケル氏胃腸吻合術後ニ起レル消化性空腸潰瘍……………(914)
4. 辜丸腫瘍……………(915)
5. 兩側先天性橈骨尺骨癒合ノ1例……………(916)

京都外科集談會(5月例會)

1. 移動性盲腸ノ1新臨床診斷法……………(916)
2. 握雪音ヲ示シタル腹部瘍……………(917)
3. 壓迫示界法(Druckbegrenzung)ノ診斷上ノ意義……………(918)
4. 腸管囊氣腫ノ1例……………(919)
5. 蛔蟲ノ迷入ニヨル性性虫様突起炎……………(920)
6. 蟲様突起炎ノ症狀ハ蟲様突起炎ニ固有ナリヤ……………(920)
7. 蟲様突起炎ヨリ來レル穿孔性腹膜炎ニヨル麻痺性<sub>L</sub>イレウス<sup>1</sup>ノ1治驗例……………(920)
8. 特別講演上海從軍醫談……………(921)

京都外科集談會(6月例會)

1. 植皮ノ仕方ニ就テ……………(1062)
2. 乳腺腫瘤ノ1例ニ就テ……………(1062)
3. 潜在セル腸結核ノ穿孔ニヨル急性腹膜炎……………(1063)
4. ブラウン氏補助吻合部ヲ基點トシタル腸重積……………(1064)
5. 骨盤結締織内へ深く侵入セル巨大卵巢囊腫……………(1065)
6. 腎腫瘍臨牀診斷上ノ注意……………(1067)
7. 腎結石ト誤ラシメタル<sub>L</sub>ピエログラム<sup>1</sup>供覽……………(1068)
8. 副辜丸結核ト誤診セラレタル辜丸腫瘍ニ就テ……………(1069)
9. 綜説胃ノレントゲン線検査法ニ就テ……………(1069)

京都外科集談會(9月例會)

1. 臨床環例<sub>1</sub>題……………(1205)
2. 瓦斯壞疽患者ノ1例……………(1207)
3. 膀胱ノ輸尿管開口部結石……………(1208)

---

外 國 文 獻

---

- 蟲様突起及ビ小腸ノ類癌ニ就テ……………(87)
- 疾病ノ原發病竈診斷上ノ補助法トシテノ<sub>L</sub>モルヒネ<sup>1</sup>靜脈内注射……………(87)

急性睪囊炎, 其療法ト持續効果	(88)
帶狀脊髓麻醉法	(88)
切除不能ナル十二指腸潰瘍ノ手術的處置ニ就テ	(89)
腎臟炎ノ外科的療法	(89)
空洞性肺結核ノ肋膜外充填法ニ對シテ	(90)
蟲様突起切除術ニ於ケル切除斷端ノ埋没ノ可否	(90)
胃全摘出術ニ就テ	(91)
氣管枝喘息ノ原因及ビ治療ニ關スル1考察	(92)
慢性腎臟炎ノ外科的療法及ビ其ノ効果	(356)
再發ヲ防グヘルニヤ <sup>1</sup> 手術ノ新法	(356)
筋痛ノ新療法	(357)
手術胃ノ胃炎ニ就テ	(357)
輸尿管 <sub>L</sub> アトニー <sup>1</sup> ニ就テ	(358)
軟部組織畸形ノ整形ニ際スル皮膚全層移植	(358)
網膜囊 <sub>L</sub> バントカイン <sup>1</sup> 液充滿法ニ據ル上腹部内臟麻痺法	(359)
噴門緊張性食道擴張ニ就テ	(360)
電氣切開ニ於ケル創傷治癒	(361)
扁桃腺炎後ノ敗血症及ビソノ外科的處置	(361)
下腿潰瘍ノ治療	(362)
包莖手術ノ1方法	(362)
慢性硬腦膜下血腫	(655)
睪囊ノ1新内分泌物循環 <sub>L</sub> ホルモン <sup>1</sup> <sub>L</sub> カリクライン <sup>1</sup> 及ビソノ治療的使用	(655)
膽道手術ニ於ケル開腹法	(656)
腎腎盂切開術ニ就テ	(656)
脾臟ノ經口の投與ニヨル骨關節結核瘻孔ノ治療的影響	(656)
喘息ト膽石	(657)
腸重積整復後ノ外科的處置	(658)
手術施行ノ無菌度保持	(659)
癌ト結核トノ關聯性ニ就テ	(945)
纖維腫性骨變化ヲ伴ヘル副甲狀腺腫ノ1例	(935)
<sub>L</sub> トトラスト <sup>1</sup> ニ依ル網状内皮細胞系閉鎖ノ傳染ニ及ボス問題ニ就テ	(936)
結核ニ於ケル充填手術ノ經驗	(936)

急性縦隔竇氣腫ノ外科的療法	(937)
十二指腸潰瘍ニ對スル所謂姑息的切除ノ無効果例	(938)
急性蟲様突起炎ノ診斷特ニ所謂 Roving 氏症狀ニ就テ	(939)
腸瘻管ノ處置	(939)
總輸膽管成形術ノ1新法	(940)
遊離大綱膜移植術	(940)
脾臟損傷時ノ止血法	(941)
腎瘻形成術適應症ト技術	(941)
慢性骨膿瘍ノ診斷ト治療	(942)
活動性上皮ノ移植	(1070)
火傷處置ニ於ケル過誤, 危険及ビ偶發症	(1070)
靜脈瘤硬化注射ノ1新劑	(1071)
頸腺摘出技術ニ就テ	(1071)
股 <sub>L</sub> ヘルニア <sub>R</sub> ニ對スル鼠蹊靱帶恥骨締撰法	(1071)
洞腹膜の膀胱切開ニ就テ	(1072)
大腿骨頸部骨折ノ大轉子移植法	(1073)
消化性潰瘍ト間腦	(1073)
乳頭下方十二指腸狭窄ヲ伴ヘル潰瘍胃ノ切除ニ就テ	(1074)
高張食鹽水活入ニ依ル腸管不全麻痺ノ處置	(1074)
辜丸附屬體捻轉	(1074)
大氣管支瘻, 格子狀肺, 及ビ破開セル結核性空洞ノ手術的閉鎖	(1209)
臨牀的膽囊, 蟲様突起複合症ニ就テ	(1209)
膽囊疾患ヲ合併セル潰瘍ニ對スル胃切除術	(1209)
閉塞性動脈炎及レイニヨー氏病ニ於ケル内臟神經切除	(1210)
先天性股關節脫臼ノ豫防ニ就イテ	(1211)
緩和ナル骨髓炎ニ關スル觀察	(1211)
酸化ニヨル創傷治療	(1211)
癌ノ疼痛ニ對スル1新治療法	(1211)

---

雜 錄

---

第33回近畿外科學會(上) .....	( 94 )
第3回香川縣外科集談會.....	(102)
洋醫消息(講演) .....	横 田 浩 吉 (348)
第33回近畿外科學會(下) .....	(363)
第33回日本外科學會漫評, 其他6編.....	(660)
第34回近畿外科學會 .....	(922)



# 事物索引 (第九卷 昭和七年)

(太字ハ原著 斜字ハ臨床)

- A**
- ┌アクリヂンクロロド<sup>1</sup>ノ血壓ニ對スル影響...98
- ┌アウエルチン<sup>1</sup>麻醉..... 661
- 壓迫示界法ノ診斷上ノ意義..... 918
- ┌アンチビールス<sup>1</sup>(Besredka) ..... 934
- ┌アナトキシン<sup>1</sup>
- 赤痢——, イムペゲン<sup>1</sup>ノ立證.....278, 285
- ┌アナワクチン<sup>1</sup>
- 赤痢本型菌——免疫學的研究.....246, 262, 270
- アルビン手術, 移植骨片ノ運命..... 917
- ┌アルチゴン<sup>1</sup>ノ含有スルイムペゲン<sup>1</sup>ノ立證...20
- B**
- バーロー氏病, 實驗的——骨變化X線像.....371
- 微毒ニヨル┌サルバルサン<sup>1</sup>注射前後ノ血像.....96
- 微毒單獨補體結合反應(微毒 S.R.R.).....73
- バセドウ氏病
- 甲狀腺腫切除後ノ糖尿.....100, 309
- 膀胱
- 破裂, 畸形..... 369
- 乳嘴腫..... 85, 326
- 洞腹膜的——切開術.....1072
- 輸尿管開口部結石.....1203
- 虫様突起,
- 切除後斷端埋没ノ可否.....90
- 及小腸ノ類癌.....87
- 急性——炎, Rovsing 症狀..... 939
- 炎, 穿孔性腹膜炎,
- 麻痺性┌イレウス<sup>1</sup>..... 920
- 家兎——, 淋巴管系..... 925
- 炎ノ症狀ハ
- 炎固有ナリヤ..... 920
- 蛔蟲迷入ニヨル急性——炎..... 920
- C**
- 中軸法.....1206
- 腸石ニヨル┌イレウス<sup>1</sup>(フイトベツオアール)...94
- 腸間膜, 孤立性——淋巴腺結核..... 64
- 腸閉塞<sup>1</sup>
- 食餌性——..... 366
- 空腸上位ノ——..... 342, 343
- 植物性腸石ニヨル——..... 630
- 急性——, 腎臟機能.....1149
- 腸重積
- 高位直腸癌ニヨル——..... 365
- 整備後ノ外科的處置..... 658
- ブラウン氏補助吻合部ヲ基點トセル——...1064
- 腸血行ト腸運動..... 924
- 腸管内壓ト腸運動..... 924
- 腸管囊氣腫..... 919
- 腸管不全麻痺, 高張食鹽水注入.....1074
- 腸廢管ノ處置..... 939
- 直腸癌, 局所麻痺ヲ主トシテ行ヒタル..... 927
- D**
- 大腿ノ深部慢性腫脹..... 331
- 大腿骨頸部骨折, 大轉子移植法.....1073
- 大氣管支瘻, 格子狀肺, 破開セル結核性空洞
- ノ手術的閉鎖.....1209
- E**
- ┌エンツエフアログラフイー<sup>1</sup>.....1205
- F**
- 蝨咬傷..... 102
- 腹部
- ┌ノイローゼ<sup>1</sup>..... 101
- 大動脈瘤..... 366
- 巨大ナル——膠様腫瘍..... 366
- 腫瘍及膽石症..... 640
- 巨大ナル上——腫瘍..... 648
- 腫瘍, 握零音ヲ示セル..... 917
- 腸壁, 寒冷, 溫熱, 腸管運動..... 667
- 腹腔内癒着, 無菌的開腹術後ノ..... 63
- 腹腔胸腔内病變X線診斷法..... 662
- 腹膜異物吸收, 淋巴管..... 585
- 腹膜炎
- 急性——診斷上ノ補助法..... 667
- 穿孔性——後發症トシテノ肺轉位..... 923

潜在腸結核ニヨル急性——.....1603  
 結核性——診斷..... 345  
 不定骨痛..... 341  
 副腎腫骨轉位..... 649  
 副睪丸結核ト誤診セル睪丸腫瘍.....1069

G

「ガス」壞疽.....1207  
 癌ト結核トノ關聯性..... 935  
 逆行性腎臟摘出術.....1190  
 義布希固定繃帶, 無碍性——..... 921  
 癌疼痛ニ對スル—新法.....1213

H

肺結核  
 レントゲン診斷, 軟線撮影..... 100  
 肺剝離術, 「コクチゲン」, 人工氣胸法..... 337  
 空洞ヲ有スル——治療方針..... 923  
 肺虛脱, 廣汎性..... 667  
 肺臟ノ神經支配..... 666  
 ハツケル氏胃腸吻合ニ對スル批判..... 363  
 ハツケル氏胃腸吻合後, 消化性空腸潰瘍..... 914  
 汎發性纖維性骨炎.....1177  
 「ヒスタミン」  
 熱傷ニヨル——代謝..... 916  
 ——反應トシテノ——代謝... .. 916  
 臟器——生成ト中和..... 915  
 ——及び——様物質ノ定量..... 915

皮膚

護膜腫.....69  
 諸種藥物注入ニヨル皮下組織變化.....98  
 癌..... 906  
 脾臟ノ經口の投與, 骨關節結核瘻孔..... 656  
 脾臟損傷時ノ止血法.....941  
 「ヘルニヤ」  
 箝頓——, ムツケル氏憩室ニヨル..... 103  
 股——, 鼠蹊靭帶恥骨締療法.....1071  
 再發ヲ防グ——手術新法..... 356  
 自然穿孔ヲ來セル小兒臍——..... 926  
 扁桃腺後敗血症..... 361  
 包莖手術新法..... 362  
 閉鎖性動脈炎及「レイニヨー」氏病内臟神經切除1210

I

「イムベジン」  
 「アルチゴン」ノ含有スル——ノ立證.....20  
 レントゲン線照射ト——破却.....14  
 「スピロヘータ・パルリダ」ノ産出スル——...143  
 「バラチブス」A菌ノ含有スル——, ..... 409  
 傳研製赤痢「ワクチン」中ノ菌體ハ——  
 ヲ含有スルヤ..... 224  
 人ノ惡性腫瘍ト——現象..... 665  
 人ノ癩結節ト——現象... .. 610  
 完全破却好適煮沸時間..... 617  
 好適煮沸時間ト反應位相..... 745  
 人ノ健康皮膚ト人癩結節ノ生物學的差別 760  
 抗腸「チブス」菌特殊免疫凝集產生..... 780  
 「オムナジン」ノ——現象..... 805  
 破却好適煮沸時間..... 819  
 原「オムナジン」ト20分煮沸ノモノトノ  
 抗原能動力ノ差..... 829  
 原「オムナジン」ノ——立證..... 846

異物嚥下..... 103  
 「イレウス」實驗的——ノ腸壁「エキストラクト」,  
 血壓..... 925

移動性盲腸

診斷法.....916, 926  
 移動性盲腸症 Ro-enstein 逆症候.....1199

胃

胃, 十二指腸潰瘍, 統計.....45  
 潰瘍胃, 切除.....1074  
 胃潰瘍穿孔ニヨル横隔膜下膿瘍..... 651  
 手術胃ノ胃炎..... 357  
 胃噴門部游離移動術, 循環障礙..... 153  
 胃全摘出術.....91  
 胃切除後「ブラウン」氏吻合部ノ癌轉移.....1065  
 胃液ノ酸度, 「クロール」曲線..... 101

J

腎臟

水腫ノ成因.....1, 106, 377  
 ——炎ノ外科的療法.....89  
 慢性——炎ノ外科的療法..... 356  
 腎腎盂切開術..... 656  
 化膿性腎盂炎..... 903  
 腎腫瘍臨末診斷上ノ注意.....1067, 1068

腎癭成形術適應症, 技術.....	941
腎結石ト誤レル「ピエログラム」.....	1068
十二指腸	
球部畸形.....	650
潰瘍ニ對スル姑息的切除.....	938
潰瘍, 切除不能ナル——ノ手術處置.....	89
擴張症, 手術後ノ.....	339
縱隔竇	
急性——氣腫ノ外科的療法.....	937
靜脈瘤, 硬化, 注射ノ一新劑.....	1071
靜脈内持續注入法.....	929
<b>K</b>	
下腿	
潰瘍.....	74
潰瘍ノ治療.....	362
火傷	
處置ニ於ケル過誤.....	1070
患者52例.....	663
化膿創ノ處置.....	912
化膿性骨髓炎.....	634
開胸術	
後肋膜腔吸收.....	998, 1120
蛔虫迷入	
急性睪炎.....	366
虫様突起炎.....	920
活動性上皮移植.....	1070
肝臟	
棘過ニヨル皮下破裂.....	922
機能ト尿「イミダツオール」.....	914
紡錘形細胞肉腫.....	368
頸腺摘出技術.....	1071
血液型	
檢定試薬.....	922
外科的疾患ト——.....	922
高松地方人——分佈.....	102
京都地方住民——.....	94
血球凝集反應, 臨床的意義.....	368
血清「アルブミン」A.....	372
結核	
充填手術經驗.....	936

肋膜外充填法.....	90
「リパーゼ」消長.....	97, 918
特效注射薬「セトロニン」.....	102
空腸潰瘍, 消化性——, .....	45
氣管枝喘息	
植物性神經手術.....	664
——ノ外科.....	664
原因, 治療.....	92
胸管	
左頸淋巴管結紮, 損傷.....	131, 956
筋痛ノ新療法.....	357
「コクテゲン」	
大腸菌——.....	95
綠膿桿菌感染.....	95
連葡混合——軟膏, 局所免疫.....	663
淋菌膿漏眼ト淋菌——.....	931
「スピロヘータ・バルリダ」——.....	932
睾丸	
皮様囊腫.....	928
腫瘍.....	915
附屬體捻轉.....	1074
副——内, 淋巴管分佈.....	685
後肢血管壁神經分佈.....	389
硬腦膜下血腫, 慢性ノ.....	655
骨縫合器材.....	917
骨盤結締織内巨大卵巣囊腫.....	1065
骨髓炎, 觀察.....	1211
<b>L</b>	
淋巴管壁ノ異物通過性, X線.....	896
<b>M</b>	
迷走神經ト交感神經トノ接合實驗.....	1130
迷走交感神經麻醉法.....	661
メツケル氏憩室.....	103
免疫元貼用, 皮膚局所免疫ノ本態.....	933
「モルヒネ」靜脈内注射, 原發病竈診斷.....	87
網膜囊「バントカイン」液充滿法, 上腹部	
内臟神經麻痺法.....	357
<b>N</b>	
軟部組織畸形整形, 皮膚全層移植.....	358
乳腺腫瘤.....	1062

肉腫		兩側橈，尺骨癒合.....	916
——，生物學的検査，發生原因論.....	98	顎下腺囊腫.....	928
——別出後廣汎ナル骨移植.....	369	股關節脫臼ノ豫防.....	1121
——(人ノ)，癌腫，生物學的差別.....	933	穿顱術.....	1205
乳腺——.....	100	潜伏睾丸(兩側)，肉腫.....	368
骨——.....	333	纖維腫性骨變化，副甲状腺腫.....	935
膿胸，陳舊ナル窘扼性——.....	652	攝護腺腫ト誤レル腸腫瘍.....	368
膿瘍		齒齦腫.....	1057
傳染セル鬱積——.....	653	手術施行ノ無菌度保存.....	659
寒性及熱性——ノトリプシン.....	94, 635	四肢脱疽，血行障得レ線診斷法.....	662
生物學的區別.....	94	神經性胃腸運動障得.....	101
水素イオン濃度ニ就テ.....	303	小兒尿浸潤.....	922
慢性非結核性——，蛋白溶解素.....	902	消化性潰瘍.....	1073
寒性——.....	912	空腸ノ——.....	45
慢性骨——ノ診斷，治療.....	942	食道	
橈骨 Brodie 氏——.....	930	切除後上斷端閉鎖縫合.....	168
0		胃吻合.....	175, 206
横隔膜		擴張，噴門緊張性.....	360
——下膿瘍.....	78	外科.....	670
脱腸.....	102	生理.....	701
ヘルニヤ.....	163	血管分佈.....	729, 983, 1078
神經捻除.....	115	外科ト迷走神經.....	963, 1094
「オムナゲン」中菌體ノ意義.....	872	食餌性骨病.....	1028
P		食餌性腸管閉鎖症.....	366
フツチー氏手術.....	919	植皮.....	66, 1062
R		脾臟	
癩，誤診サレタ——.....	83	急性炎.....	88, 366
レックリングハウゼン氏病.....	99	嚢腫.....	102
卵巢囊腫.....	1065	「新内分泌」カリクライン.....	655
肋間神經切斷ト呼吸.....	31, 115	創傷治療.....	97
肋軟骨外科，解剖，病理，臨床.....	424	電氣切開.....	361
S		酸化ニヨル——.....	1121
叉狀肋骨.....	102	總輸膽管成形手術新法.....	940
催膽劑，動植物性食餌越幾斯.....	365	T	
膽腸管殘遺.....	1206	多發性膠樣纖維腫.....	84
性ノ決定.....	368	膽道，手術，開腹法.....	656
脊髓痲醉法.....	661	膽石症	
脊髓疾患，外科的.....	920	無結石——，.....	337
脊柱「カリエス」ノ手術的侵襲.....	920	膽囊	
先天性		——虫様突起複合症(臨床的).....	1209
斜頸ノ因成.....	99	——疾患ヲ合併セル潰瘍ニ對スル胃切除術.....	1209

短波長, 超短波長電波外科的應用.....	663	Wangenspalte .....	1206
帶狀脊髓麻醉法.....	88	<b>Y</b>	
體液内血色素.....	97	野兔病.....	664
體液及組織内「クロール」.....	98	癱ノ療法.....	103
テイチエ氏病.....	312	遊離大網膜移植術.....	940
癲癇症, 局所性急性腦炎後.....	1205	輸血	
凍傷.....	314	用血液.....	665
特發性氣胸.....	1052	間接——ト直接——.....	666
特殊自動免疫		輸尿管	
黃色葡萄狀球菌, 感染皮膚局所.....	1015	「アトニー」.....	356
「トロトラス」.....	94, 936	病的腎, ——結紮.....	666
<b>V</b>		<b>Z</b>	
Vena pylorica (Mayo).....	100	喘息ト膽石.....	657
<b>W</b>		頭蓋骨折, 血腫.....	84

# Inhalt des neunten Bandes.

(Ausgegeben 1932.)

## ORIGINAL.

<b>Mori, Y.,</b> Zur Frage der Entstehung der Hydronephrose.	
III. Mitteilung: Das Problem des Stenosengrades des Ureters .....	1
<b>Ishitani, K.,</b> Zur Feststellung der optimalen Röntgenbestrahlungszeit zwecks Vernichtung des Impedins.	
I. Mitteilung: Versuchsergebnisse bei der Präcipitation bezüglich Typhusbazillen. ....	14
<b>Sakamoto, N.,</b> Die Prüfung von Arthigon im Lichte des Impedins.	
IV. Mitteilung: Hinderung bei der immunisatorischer Erzeugung des gegen Typhusbazillen gerichteten Tropins im Blute der Versuchstiere. ....	20
<b>Oyamada, Y.,</b> Experimentelle Studien über den Einfluss der Interkostalnervendurchschneidung auf den respiratorischen Gaswechsel. ....	31
<b>Yamane, S.,</b> Über die statistische Beobachtung des Magen- und Duodenalgeschwürs. ....	45
<b>Kambe, N.,</b> Über postoperative intraabdominelle Adhäsionen. ....	63
<b>Mori, Y.,</b> Zur Frage der Entstehung der Hydronephrose.	
IV. Mitteilung: Hydronephrose auf Grund dynamischer Abflussstörungen. ...	105
<b>Oyamada, Y.,</b> Experimentelle Studien über den Einfluss der Phrenicusexaisese und der gleichzeitigen Interkostalnervendurchschneidung auf den respiratorischen Gaswechsel. ....	115
<b>Nose, Z.,</b> Komplexe Unterbrechung des Abflusses des Ductus thoracicus und des Truncus jugularis sinister in das Venensystem und die darauffolgende Veränderung der Zirkulationsverhältnisse im Lymphgefäßsystem. ....	131
<b>Tatsumi, K.,</b> Mit welchem Bestandteile des Antigens, den Proteinkörpern oder den Lipoiden, ist das in dem durch Spirochaeta pallida infizierten Kaninchenhoden enthaltene Impedin verbunden? .....	143
<b>Araki, Ch.,</b> Zur Frage der Zirkulationsstörung der Magenwand bei der Freilegung der Cardia zum Zwecke der operativen Eingriffe am Oesophagus. ....	153
<b>Araki, Ch.,</b> Ist die operativ entstandene transdiaphragmae Verlagerung der Baucheingeweide in die unilaterale Brusthöhle (Hernia diaphragmatica spuria) zu fürchten? .....	163
<b>Araki, Ch.,</b> Über die Zuheilung des ad u. für sich geschlossenen oralen Stumpfes der thorakalen Speiseröhre Resektion. ....	168
<b>Araki, Ch.,</b> Experimentelle Studien über die Anastomose zwischen Oesophagus	

und Magen.	
I. Mitteilung: Prüfung der bisher geübten Methoden zur Vereinigung der Speiseröhre mit dem Magen .....	175
<b>Araki, Ch.</b> , Experimentelle Studien über die Anastomose zwischen Oesophagus und Magen.	
II. Mitteilung: Einige Hilfsmethoden zur Sicherung der Oesophago-Gastrorrhaphie, über die methodische Umzingelung der Nahtstelle mittels des Omentum majus.....	206
<b>Hayashi, H.</b> , Nachweis des Impedins in den Mikrobenleibern der Shiga-Dysenteriebazillen- Vakzine.....	224
<b>Hayashi, H.</b> , Vergleich der Anavakzine mit dem Kocktigen der Shiga-Dysenteriebazillen in der Anavakzine mit dem Kocktigen der Shiga-Dysenteriebazillen in der immunisierenden und der toxischen Wirkung.	
I. Mitteilung: Unterschied in der Erzeugung virulizider Antikörper im Blute....	246
<b>Hayashi, H.</b> , Vergleich der Anavakzine mit dem Kocktigen der Shiga-Dysenteriebazillen in der immunisierenden und der toxischen Wirkung.	
II. Mitteilung: Unterschied in der Erwerbung der aktiven Immunität (Versuchsgruppe A.) .....	262
<b>Hayashi, H.</b> , Vergleich der Anavakzine mit dem Kocktigen der Shiga-Dysenteriebazillen in der toxischen Wirkung.	
III. Mitteilung: Unterschied in der Erwerbung der aktiven Immunität (Versuchsgruppe B.) .....	270
<b>Hayashi, H.</b> , Nachweis des Impedins im Anatoxin (Meguro) von Shiga-Dysenteriebazillen.	
I. Mitteilung: Paralytische Wirkung der Phagazytose.....	278
<b>Hayashi, H.</b> , Nachweis des Impedins im Anatoxin (Meguro) von Shiga-Dysenteriebazillen.	
II. Mitteilung: Paralytische Wirkung der Agglutininbildung im zirkulierenden Blute....	285
<b>Sakamoto, N.</b> , Zum klinischen Nachweis des proteolytischen Fermentes in verschiedenen Eiern. ....	303
<b>Nagaoka, H.</b> , Ein Fall von Glykosurieauftritt nach der Strumiektomie bei der Basedowschen Krankheit.....	309
<b>Himeji, K.</b> , Über Tietzesche Krankheit (Dystrophie des Rippenknorpels) .....	312
<b>Takatsu, F.</b> , On the Frost-Bites Encountered in the Manchurian Affair of 1931....	314
<b>Mori, Y.</b> , Zur Frage der Entstehung der Hydranephrose.	
V. Mitteilung: Die zur Hydronephrosenbildung Beihilfe leistende Momente....	377
<b>Tauchi, H.</b> , On the Innervation of the Blood Vessels of the Hind Limb.	
II. Histological Studies. ....	389

<b>Ishitani, K.</b> , Über die die im zirkulierenden Blute vor sich gehende normale Phagozytose von Staphylokokken hindernde Wirkung des Impedins bei Paratyphus A-Bazillen.....	409
<b>Miyazaki, M.</b> , Anatomische, pathologische und klinische Studien über die Rippenknorpelchirurgie.....	424
<b>Teshima, G.</b> , Uatersuchung über das Verhalten der Lymphgefäße bei der peritonealen Resorption.....	585
<b>Koh, B.</b> , Nachweis des Impedins bei Leprabazillen. ....	610
<b>Koh, B.</b> , Feststellung der optimalen Abkochungszeit zur gänzlichen Vernichtung des Impedins bei Leprabazillen.....	619
<b>Iwaki, S.</b> , Ein Fall von Phytobezoar-Ileus. ....	629
<b>Naito, F.</b> , Über die feinere Verieilung der Lymphgefäße im Hoden und Neben Hoden. ....	585
<b>Higashi, S.</b> , An Experimental Study on the Physiology of the Esophagus.....	701
<b>Ogai, S.</b> , Quantitative Studies on Blood Vascular Distribution of the Oesophagus. I. On he Vascular Supply of the Oesophagus of the Rabbit. ....	729
<b>Koh, B.</b> , Nachweis des Impedins bei Leprabazillen unter Berücksichtigung der optimalen Abkochungszeit zur Vernichtung des Impedins und der maximalen Antigenwirkung. ....	745
<b>Koh, B.</b> , Biologische Unterschiede zwischen dem Lepraknoten und der normalen menschlichen Haut in der Förderung der Phagozytose.—Die Impediner-scheinung bei Leprabazillen.....	760
<b>Koh, B.</b> , Nachweis des Impedins der Leprabazillen bei der Immunisatorischen Erzeugung des Anityphusbazillenagglutinins im zirkulierenden Blute der Kaninchen.....	780
<b>Koh, B.</b> , Nachweis des Impedins bei Omnadin. ....	805
<b>Koh, B.</b> , Feststellung der optimalen Abkochungszeit des Omnadins zur totalen Vernichtung des Impedins, d.h. zur gänzlichen Regenerierung der Antigena-vidität. ....	819
<b>Koh, B.</b> , Ist der Unterschied zwischen dem originalen und dem 20 Min. abgekochten Omnadin in der Antigenavidität dem der Toxizität zurückzuführen?...	829
<b>Koh, B.</b> , Nachweis des im Omnadin (MUCH) enthaltenen Impedins bei der durch eine Typhusbazillenvakzine herbeigeführten spezifischen immunisatorischen Erzeugung des Antityphusbazillenagglutinins. ....	846
<b>Koh, B.</b> , Die immunologisch Bedeutung der im Omnadin (MUCH) enthaltenen Bakterienleiber. ....	872
<b>Teshima, G.</b> , Einfluss der Röntgenbestrahlung auf die Durchlässigkeit der Lymphgefäßwand. ....	896



<b>Hazama, F.</b> , On the Proteolytic Ferment in Non-tuberculous Chronic Abscess....	902
<b>Naito, E.</b> , Komple-te Unterbrechung des Abflusses des Ductus thoracicus und der beiden Trunci jugulares in das Venensystem und ihre Folgeerscheinungen. Eine experimentelle Studie am Hunde. ....	955
<b>Higashi, S.</b> , Significance of the Vagus Nerve in the Surgery of the Oesophagus. I. Experimental studies on the Influences of Stimulation or Injury of the Vagus Nerve upon Respiration. ....	962
<b>Ogai, S.</b> , Quantitative Studies on Blood Vascular Distribution of the Oesophagus. II. On the Vascular Supply of the Oesophagus of the Dog.....	983
<b>Ochida, M.</b> , Experimental Studies on Absorption from the Pleural Cavity after Thoracotomy. Report I.....	998
<b>Hatta, S.</b> , Nachweis des spezifischen Opsonins (des Tropins) in loco der einmal infizierten Hautstellen. ....	1015
<b>Yamane, T.</b> , Über die sogenannte Osteopathia alimentaria. I. Die durch Einführung von Rohrzucker verursachenveränderung bei jungen Kaninchen.....	1028
<b>Suguro, S.</b> , Über einen Fall von spontanem Pneumothorax. ....	1052

## Sachregister. (Band IX, 1932)

[本索引ハ歐文論文及歐文抄録ノミヨリ採録ス]

- A**
- Acute Intestinal Obstruction.....1151
- Anastomose zwischen Oesophagus und Magen ..... 175
- Anavakzin, Kocktigen der Shiga-Dysenterie-bazillen ..... 246, 262, 270
- Antityphusbazillen Aggultination ... 780, 846
- Arthigon, im Lichte des Impedins..... 20
- B**
- Blood Vascular Distribution of the Oesophagus ..... 729, 982, 1077
- Blood Vessels of the Hindlimb ..... 390
- D**
- Ductus thoracicus ..... 131, 955
- Durchlässigkeit der Lymphgefäßwand.—  
Röntgenbestrahlung..... 896
- E**
- Entstehung der Hydronephrose ... 1, 106, 377
- Esophagus, Physiology ..... 701
- F**
- Frost-Bites ..... 314
- G**
- Glykosurieauftritt nach der Strumiektomie 309
- H**
- Hernia diaphragmatica spuria ..... 163
- Hydronephrose.....1, 106, 377
- I**
- Impedin  
—bei Leprabazillen... 610, 619, 760, 780, 745  
—des Omnadin, Abkochungszeit, Antigenavidität ..... 819  
Nachweis des Impedins bei Omnadin ... 805  
—im Anatoxin von Shiga-Dysenteriebazillen ..... 278, 285  
—in den Mikrobenbibern der Shiga-Dysenteriebazillen-Vakzine ..... 224  
—bei Paratyphus A-Bazillen ..... 409  
—bei Spirochaeta pallida ..... 1:3  
Vernichtung des—(Röntgenbestrahlung) ... 14  
Interkostalnervenschneidung ..... 31, 115
- L**
- Lepraknoten, Biologische Unterschiede ... 760
- Lymphgefäße  
—im Hoden und Nebenhoden, (Verteilung) ..... 685  
—bei der peritonealen Resorption ..... 585  
—wand, Durchlässigkeit ..... 896
- M**
- Magen-, Duodenalgeschwür, (Statistik) ... 45
- Muchsche Omnadin ... 805, 819, 829, 846, 872
- O**
- Oesophago-Gastrostomie ..... 206
- Ostitis fibrosa generalisata .....1176
- P**
- Paralysierung der Phagozytose..... 278
- Phagozytose von Staphylokokken ..... 409
- Phrenicusexairese..... 115
- Physiologie of the Esophagus ..... 701
- Phytobezoar-Ileus ..... 627
- Präcipitation bezüglich Typhusbazillen ... 14
- Proteolytische Fermente in Eiter..... 303  
in Non-tuberculous chronic Abscess..... 902
- R**
- Retrograde Nephrectomy .....1190
- Rippenknorel, Chirurgie, Anatome, Pathologie, ..... 424

**S**

Sogenannte Osteopathia alimentaria .....	1028
Spezifische Opsonin (Tropin) .....	1015
Spontane Pneumothorax .....	1052
Statistische Beobachtung des Magen und Duodenalgeschwürs .....	45
Stenosengrad des Ureters .....	1

**K**

Knochenveränderung (Einfl. von Rohrzucker) .....	1028
--	------

**T**

Thoracotomy, Absorption from the Pleural-	
---	--

cavity .....	999, 1121
Thorakale Speiseröhre .....	168
Typhusbazillen Vakzin .....	846

**V**

Vagus Nerve in the Surgery of the Oesophagus. ....	962, 1094
Vagus, artificialanastomose between Sympathicnerves and—.....	1130
Vascular Supply of the Oesophagus of the Rabbit .....	729

**Z**

Zirculationsstörung der Magenwand.....	153
--	-----